

## アオサギ

(学名: *Ardea Cinerea*)

[ペリカン目 サギ科]

アオサギは、只見地域で一年を通して見ることのできる唯一のサギ類です。只見川や伊南川の川岸などでしばしば見ます。サギ類は、水深の浅い水田や湿地を好みます。水田地帯がそれほど広くない只見地域でもこの鳥が生息できるのは、全長が93cmと日本に生息するサギ類の中で最大で、脚が長く、河川にも入りやすいからと考えられます。只見地域では、5月から6月にかけてヒナを育てている様子を見るることができます。アオサギは、群れで繁殖する習性を持っており、高い木の上に枯枝などを組んだ皿状の巣をつくります。オスとメスが交代で卵を抱き、かえったヒナに川や田んぼでとったエサを運び、与えます。フン害などで嫌われることもあるサギ類の集団繁殖地ですが、野生動物の子育てを間近でみることができる貴重な場所ともいえるでしょう。



企画展示

○あがりこの生態と人々の関わり

期 間: 4月27日(土)~7月22日(月)

場 所: ただみ・ブナと川のミュージアム

只見町でも見ることのできる“あがりこ”と呼ばれる樹形の樹木は、いったいどのようにして作られるのでしょうか？あがりこが示す人と樹木の関わりについて、写真入りの解説パネルでご紹介いたします。

○ブナセンター講座

The ecology of northern forests of the eastern US

アメリカ合衆国東部の北方林の生態

講 師: Marc D. Abrams マリク エイブラハム 氏

ペンシルベニア州立大学・教授

日 時: 7月7日(日) 午後1時30分~午後3時30分

場 所: ただみ・ブナと川のミュージアム セミナー室

詳しくは、  
只見町ブナセンター  
までお問い合わせ  
ください



伏見 英哲くん(梁取)



新國 菜々香ちゃん(只見)

虫歯の  
ない子  
(5月21日)  
(3歳児健診)

